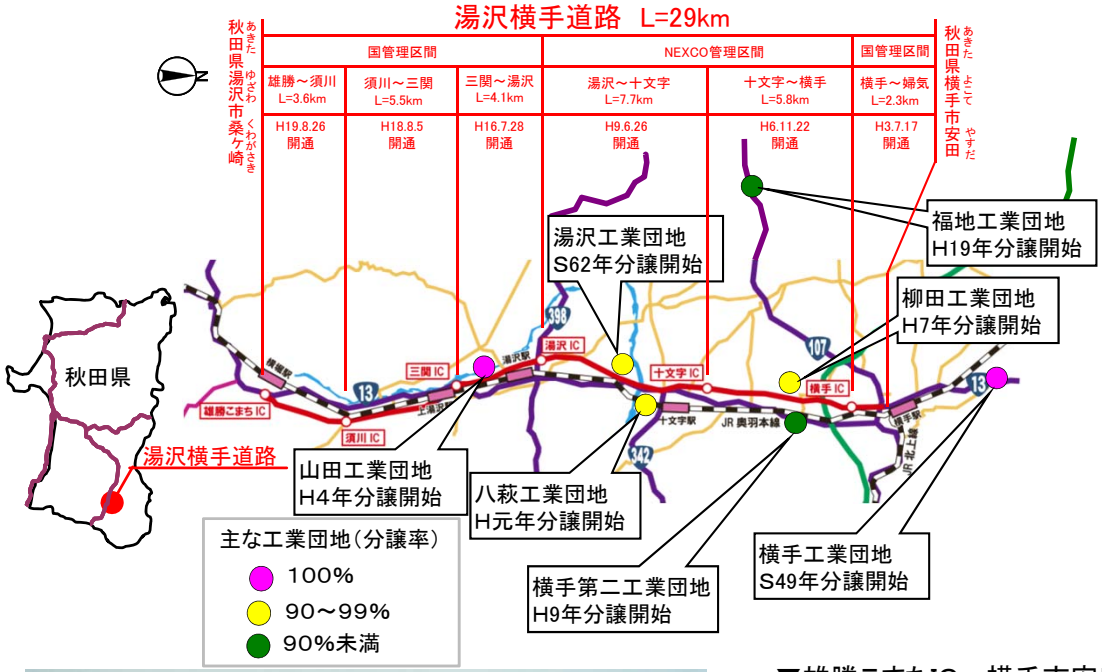
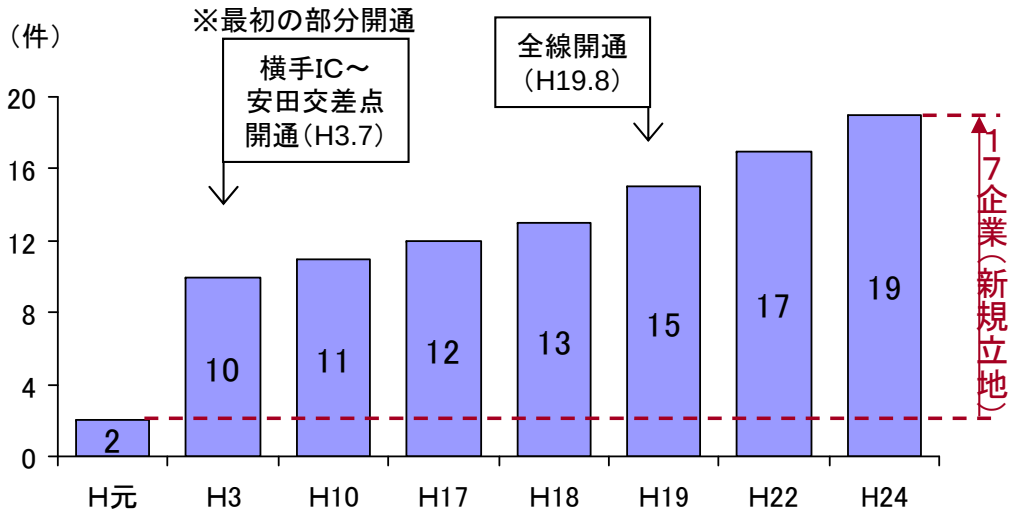
全線開通で利便性の向上により企業立地件数が増加

・湯沢横手道路全線開通により利便性が向上したことで新規企業立地件数が増加し、地域の経済活動を支援している。

・湯沢横手道路の全線整備により、通過時間が約30分短縮している。



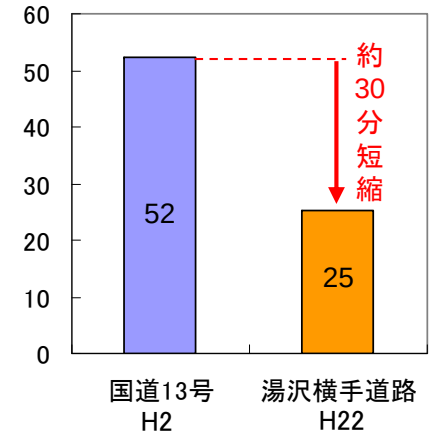
▼ 横手市・湯沢市における進出誘致企業件数（累積）



資料：秋田県産業労働部

▲開通後の湯沢横手道路（雄勝こまちIC～須川IC）の状況（H24.10）

▼雄勝こまちIC～横手市安田間 混雑時通過時間（分）



資料：道路交通センサス

＜地域の声＞

○県内から移転してきたが、取引先が仙台、福島、北関東であり、なるべく利便性の良いところにしたかった。その際、**高速道路が近くにあるため現在の場所を選定した。**

○秋田市内への搬送が道路整備により**1往復/日から2往復/日出来るようになった**。

○**以前は、輸送途中の荷傷みが原因で大きなクレーム**となることがあったが、**現在は高速道路を利用し走りやすくなったため、ほとんど荷傷みは無くなった。**

（H24企業ヒアリング結果）